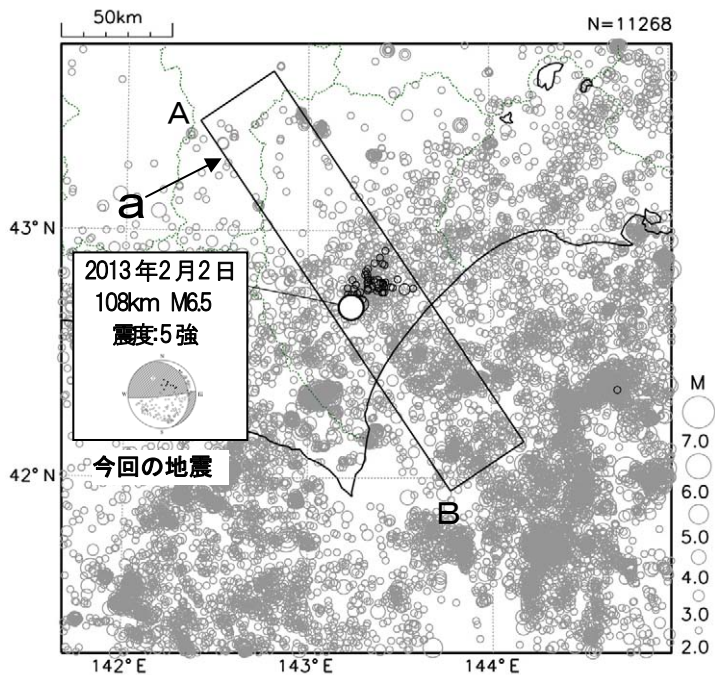


2月2日 十勝地方南部の地震

震央分布図(2001年10月1日～2013年2月3日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)
2013年2月2日23時以降の地震を濃く表示



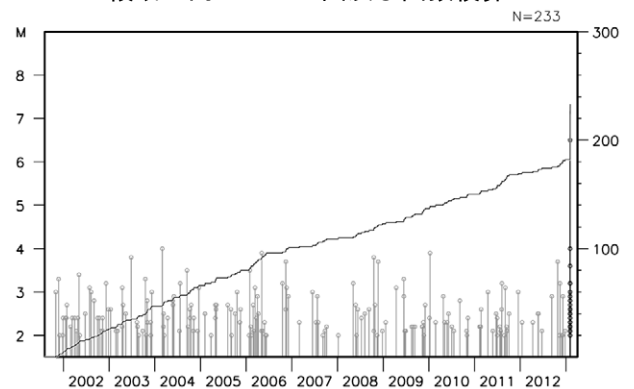
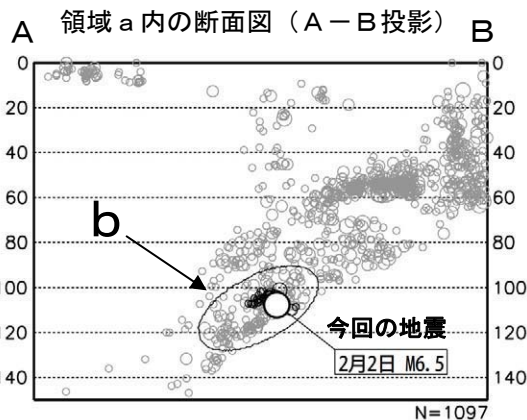
気象庁はこの地震について、〔十勝地方中部〕で情報発表した。

2013年2月2日23時17分に十勝地方南部の深さ108kmでM6.5の地震(最大震度5強)が発生した。この地震の発震機構は、太平洋プレートの傾斜方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。この地震により、負傷者14人、住家一部破損1棟の被害が生じた(総務省消防庁による)。

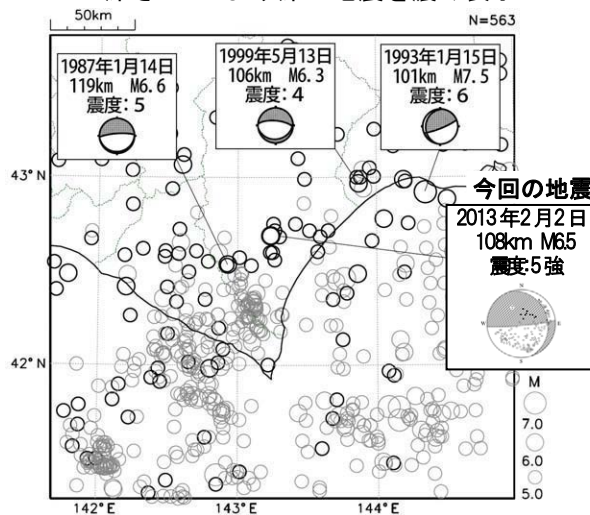
2001年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0を超える地震は発生していなかった。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺では、M6.0以上の地震がしばしば発生しており、1987年1月14日のM6.6の地震(最大震度5)では、重軽傷者7人、住家一部破損1棟、停電1800戸などの被害を生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

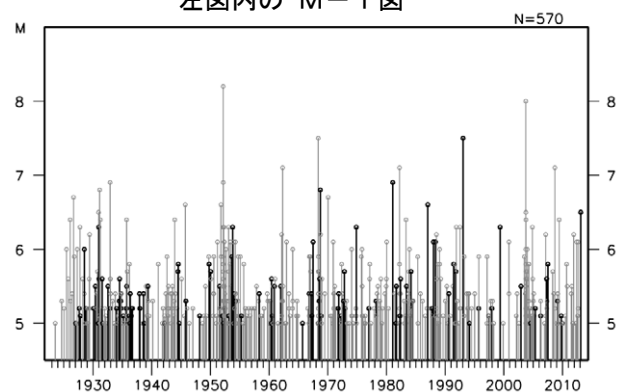
領域b内のM-T図及び回数積算



震央分布図(1923年1月1日～2013年2月3日、
深さ30～200km、 $M \geq 5.0$)
深さ80kmより深い地震を濃く表示



左図内のM-T図



2月6日 南太平洋、サンタクルーズ諸島の地震

2013年2月6日10時12分頃（日本時間、以下同じ）に、南太平洋、サンタクルーズ諸島の深さ29kmでM8.0の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、北東－南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、インド・オーストラリアプレートと太平洋プレートの境界で発生した。

この地震に伴い日本では、北海道から九州地方にかけての太平洋沿岸、沖縄県、伊豆・小笠原諸島で津波を観測した。海外においても太平洋の島々で津波を観測した。

気象庁は、この地震により、同日14時41分に北海道から九州地方にかけての太平洋沿岸、沖縄県、伊豆・小笠原諸島の沿岸に対して津波注意報を発表した（2月6日22時45分解除）。

また、気象庁は同日10時25分、12時31分に北西太平洋津波情報を発表した。

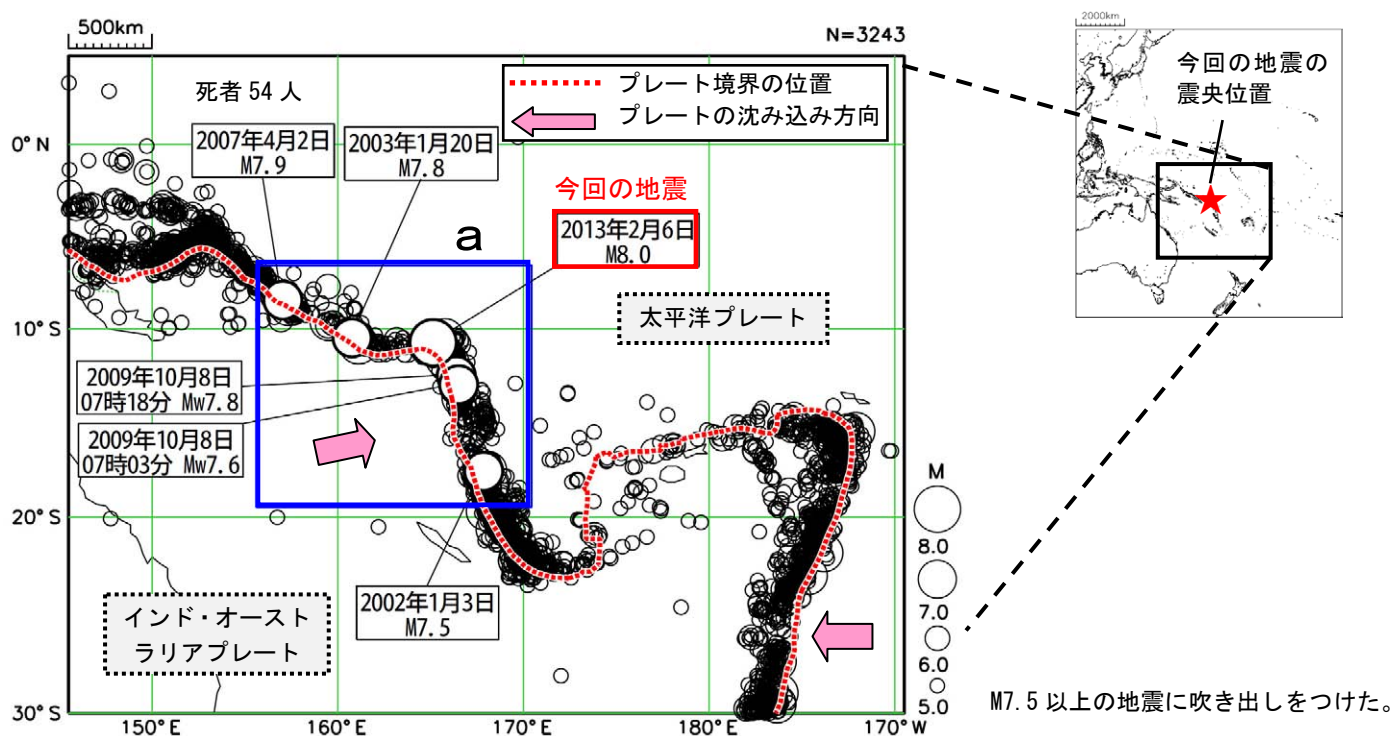
今回の地震の震央周辺（領域b）ではM7.0以上の地震がしばしば発生している。2007年4月2日のM7.9の地震では、ニュージーランドのジャクソンベイで38cmの津波を観測した。1970年以降に日本で津波が観測された地震は、1980年7月18日のMw7.8の地震（父島などで11cm）と1997年4月21日のMw7.7の地震（高知県土佐清水で16cm）である。

※本資料中、2009年10月8日の地震のMwは気象庁による。

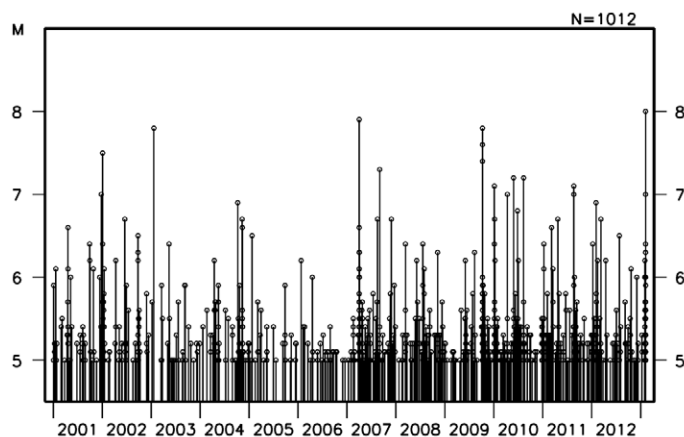
その他の震源要素は米国地質調査所（USGS）による。

被害は、2009年12月31日までは宇津および国際地震工学センターによる「宇津の世界の被害地震の表」により、2010年1月1日以降は米国地質調査所（USGS）の資料より引用。

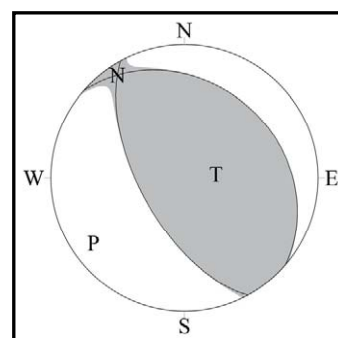
震央分布図（2001年1月～2013年2月6日、深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ ）



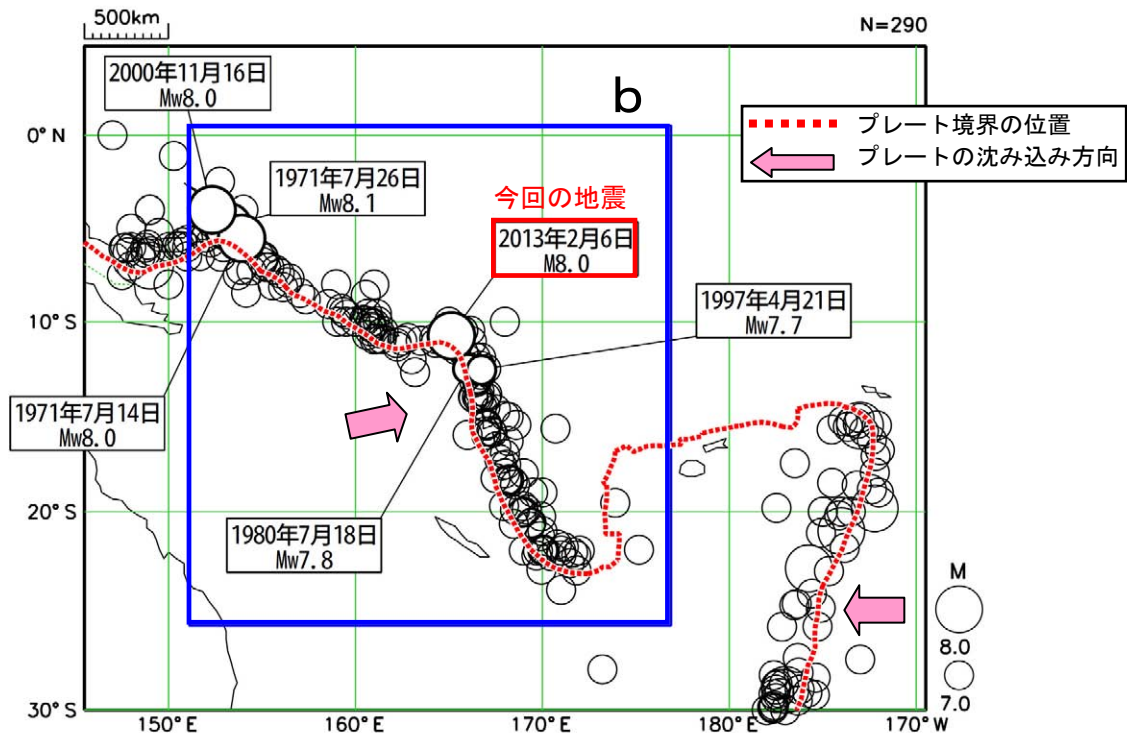
領域a内のM-T図



今回の地震の発震機構
（気象庁によるCMT解、速報）

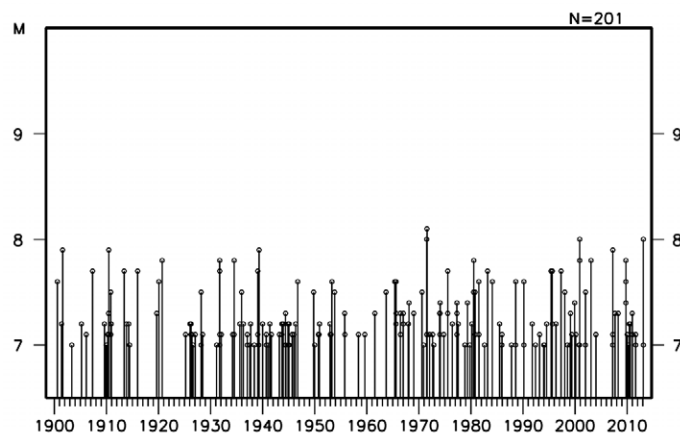


震央分布図（1900年1月～2013年2月6日、深さ0～100km、 $M \geq 7.0$ ）

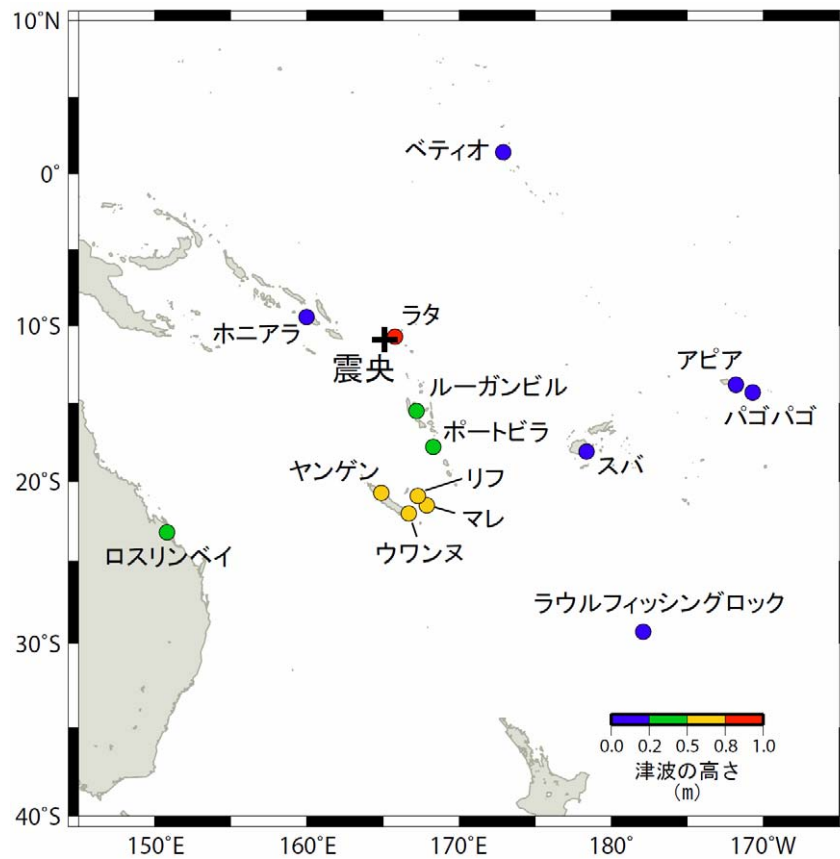


M8.0以上の地震と日本で津波が観測された地震に吹き出しをつけた。

領域b内のM-T図



海外の津波観測施設で観測した津波の高さ（速報値）



海外の津波観測施設の津波観測値（速報値）

観測点名	国名	最大の高さ (m)
ラタ	ソロモン諸島	0.9
ポートビラ	バヌアツ	0.3
ルーガンビル	バヌアツ	0.3
ホニアラ	ソロモン諸島	0.1
ベティオ	キリバス	0.1
ヤンゲン	仏領ニューカレドニア	0.7
ウワンヌ	仏領ニューカレドニア	0.6
マレ	仏領ニューカレドニア	0.5
リフ	フランス	0.5
スバ	フィジー	0.1
アピア	サモア	0.1
パゴパゴ	米領サモア	0.1
ラウルフィッシングロック	ニュージーランド	0.1
ロスリンベイ	オーストラリア	0.2

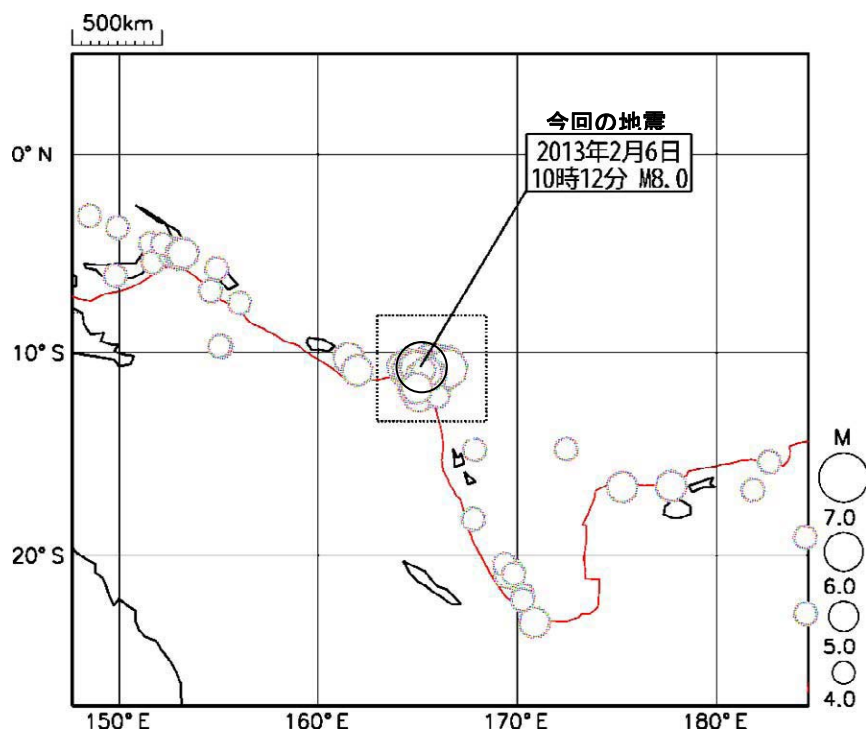
※ ルーガンビルの津波の最大の高さは太平洋津波警報センター（PTWC）による。

2013 年 2 月 6 日 南太平洋（サンタクルーズ諸島）の地震 (2013 年 1 月以降の地震)

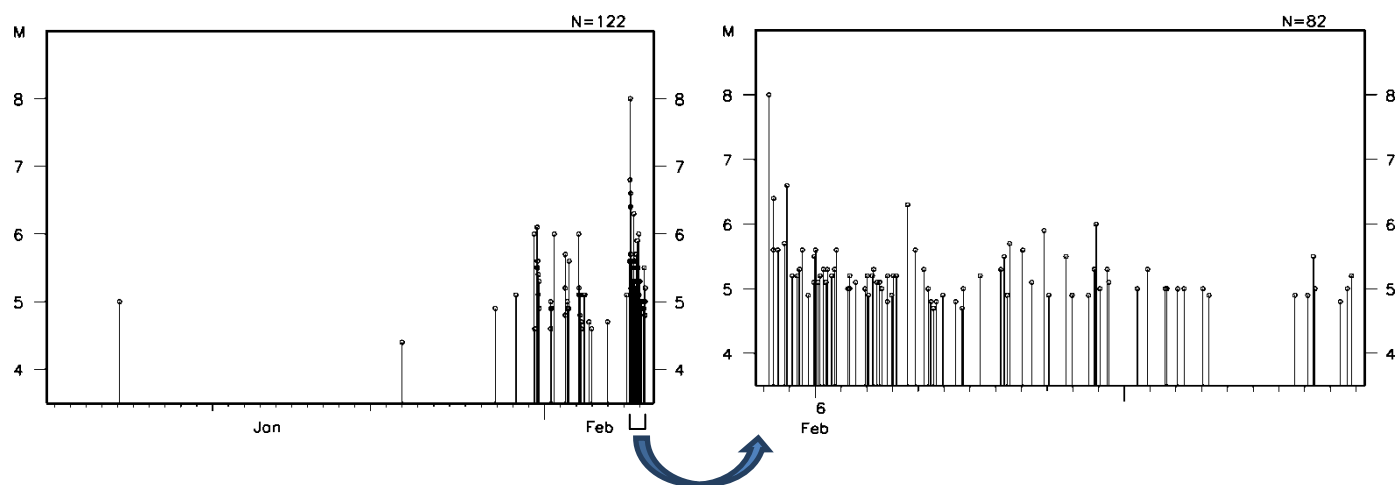
震央分布図

(2013 年 1 月 1 日～2013 年 2 月 7 日 9 時、深さ 100km 以浅、M4.0 以上)

今回の地震を濃く、その他の地震を薄く表示。



上図矩形領域内の M-T 図



横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

地震の震源要素は米国地質調査所(USGS)による。